

スピークアップ制度

法律、行動規範、またはサプライヤーコードの違反が懸念される、または疑われる場合は、ためらわずに報告してください。

当社はオープンさの促進を目指しており、たとえ後に誤解であることが判明したとしても、懸念事項を報告される方々をサポートします。ただし、悪意を持って報告された懸念事項は、懲戒処分につながる可能性があります。

当社の行動規範およびサプライヤーコードは、イントラネットおよび www.imperialbrandspkc.com でご確認ください。疑問点がおありの場合は、Governance.Team@impbrands.com まで、メールでご連絡ください。

報告にはいくつかの方法があります。

1. 拠点・地域内で報告する

可能な場合は、担当の人事マネージャーまたは拠点・地域の人事チームに懸念事項を報告してください。

2. グループレベルの方法で報告する

拠点・地域の同僚に懸念事項を報告することに抵抗がある場合、または拠点・地域で懸念事項を報告しても、現地での対応が不十分であると思われる場合は、自動化された機密報告システムを通じて報告されることをお勧めします。これは安全かつアクセスが容易で、使いやすいシステムであり、報告内容が適切な人々にすばやく転送されます。ご希望に応じて、報告内容は匿名で送信できます。

PCまたはモバイルデバイスからシステムへのアクセスは、<https://imperialbrands.whistleblownetwork.net> から行うことができます。または、ご利用のデバイスのカメラで以下のQRコードをスキャンしてください。



システムでは、書面による報告や音声メッセージの録音が可能で(現在、iOSはサポートされていません)、必要に応じて、報告内容に役立つ文書、写真、またはビデオを添付することも可能です。ボイスメッセージをお選びの場合、匿名での報告で個人の特定を防止するため、音声はデジタル処理されます。

特定の国では、必要に応じて現地のフリーダイヤルに電話し、自動化された指示に従ってメッセージを残すことも可能です。国のリストおよび連絡先番号はこちらでご確認いただけます。

。プロンプトが表示されたら、コード**25492** を入力してください。

どちらのオプションを選択された場合でも、システムを介して通信を行い、フィードバックを提供するための安全かつ効果的な手段であうセキュアポストボックスを作成するように指示されます。

ご安心ください

当社は、可能な限り報告者の匿名性と懸念事項の機密性を維持します。ただし、適切な調査を行うために、一部の情報を開示する必要があるかもしれません。

職場のある国において法律で許可されている場合は、匿名で懸念事項を報告することを選択できます。

当社は、報告した者に対する報復を容認せず、そのようなケースに対し調査で対応します。

2020年11月